

持出・返却管理システム『工具ONE』で 現場の紛失防止とDXを実現

セールスワンの『工具ONE』は、ICタグ+ハンディスキャナ+セキュリティ・ゲート+アプリケーションのセットで、
工具や計測器等の重要資産の持出・返却から探索、予約、棚卸、校正、稼働などをワンストップで管理する。
製造現場では人手不足や技能伝承のクラウド型支援ソリューションとして注目している。

ICタグを取り付けた 管理対象物をアプリで確認

製造業において、工場やインフラメンテナンス現場などで使う様々な工具および計測器等の管理は、自社の生産活動の要と言えるだろう。そのため多くの現場は次のような課題を抱えている。

- 紛失の防止、および未返却品の探索作業を減らしたい
- 手書きの予約・報告を改善したい
- 所在確認の棚卸や校正の工数を削減したい

交通などのインフラ、半導体、航空・宇宙といった先端製品を扱う工場や工事現場では、特注の工具や高価な計測器を使っており、紛失および盗難リスクもある。そこで注目を集めているのが、セールスワンの持出・返却管理ソリューション『工具ONE』だ。

『工具ONE』は、①ICタグまたはQRコード②ハンディスキャナ③セキュリティ・ゲート④アプリケーションを各現場に最適な組み合わせで導入。工具など管理対象の重要資産にICタグやQRコードを付け、

1秒間に読み取り速度最大700タグ/秒、読み取り距離最大約8mを認識するハンディスキャナで読み取り、専用アプリを通じてクラウド上で持出・返却のデータを集集しデータベース化する。これらはオンラインミストクラウドのどちらでも構築可能なため、国内拠点や海外の現地工場も含めて一元管理できる【写真①】。

管理対象物に ICタグを取り付け

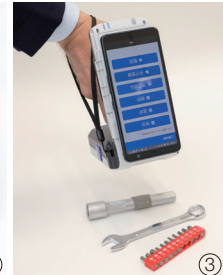
工具などに付けるICタグやQRコードは、印刷系のQRコードやバーコードのほか、商品情報が書き込まれたICタグ=RFID (Radio Frequency Identification) タグまで約200種類以上を提供。工具に埋め込む1cmサイズの金属対応のものから、5cmサイズのシールタイプの非金属対応のものまで幅広い【写真②】。

ハンディリーダーで読み取り

特に、電波の送受信により非接触で商品情報が自動認識できるRFIDタグは、ツールボックスからICタグ付き工具を瞬時にハンディスキャナで読み取れる。重要資産を情報発信ツールとすることで、いつ持ち出され、今どこにあるか、これまで



据え置き型リーダーで重要資産を「見える化」



工具などの情報を読み取るハンディリーダー



様々な形状のICタグやQRコード



製造現場の棚には工具がずらりと並び

どのくらい使われたかなどがリアルタイムで検知できる。
さらに、標準API (プログラム同士をつなぐインターフェース) を利用して、温度・湿度センサや開閉センサなどのIoT機器と連携させることで製造現場のDXに貢献する【写真③】。

削減にも繋がる。既存の固定資産管理システムとの連携も容易で、減価償却の資産管理にも関連付けられる仕組みになっている。
人材不足解消・技能伝承の足がかりに

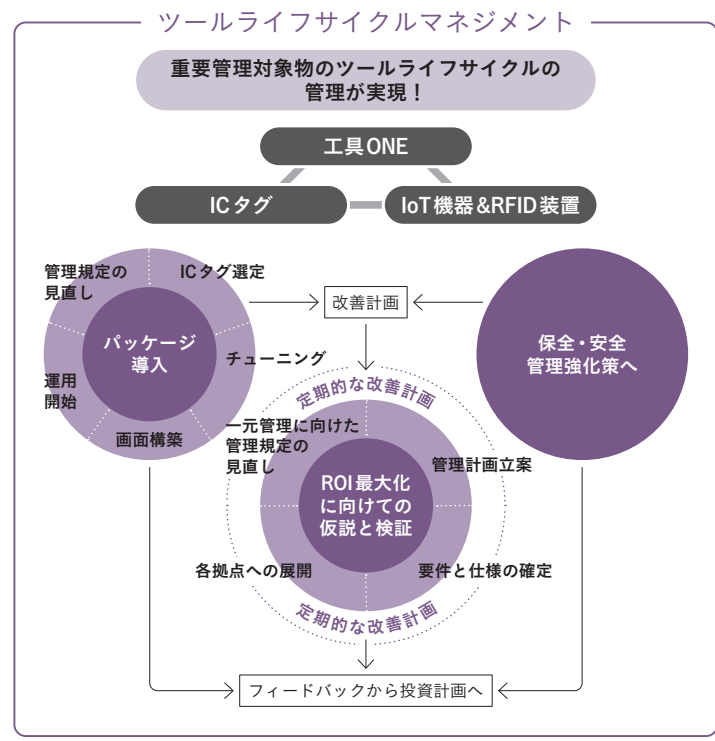
2019年のリリース以降、『工具ONE』をIT補助金の支援ツールに採択する中小企業が増えている。費用を抑えて導入することが可能になったからだ。

工場や工事現場では、人手不足と世代交代が同時に進んでいるところが少なくない。このような職場ではITリテラシーの高い優秀な若手を繋ぎとめ、ベテランからのスムーズな技能伝承が求められる。現場の紙やエクセルでの入力ミスを軽減し、経営効率化もサポートする『工具ONE』で、将来を見据えた製造業DXを推進していかげだろうか。

RFIDタグを活用して
現場担当者の業務を効率化



データに基づくツールライフサイクルマネジメントで
企業のROI(投資利益率)の最大化に貢献



ソフトウェア&アプリで管理

ハンディスキャナで読み取った工具や計測器等の情報は、専用アプリを通じてクラウド上で持出・返却のデータを集集しデータベース化する。そこで棚卸データの基礎データを抽出できるほか、校正のタイミングは自動的にアラート配信される。

一方、『工具ONE』は企業経営の観点からもメリットが大きい。重要資産の工具や計測器等は、それぞれの故障や不具合、欠損の正確な把握が求められる。しばらく使われず遊休資産化している工具は最新製品への買い替えなど、ツールライフサイクルを管理しなくてはならない。重要資産の稼働率および遊休状態を「見える化」できれば、導入企業様の管理会計はより精度の高いものになるだろう【写真④】。

ツールライフサイクル マネジメント実現へ

『工具ONE』はクラウド上で工具一つひとつの稼働率を自動的に記録する。このようなツールライフサイクルマネジメントの実践により、MRO (企業が経費で購入する備品や消耗品) & ROI (投資利益率) を精査することが可能になり、コスト

INFORMATION

Sales One

セールスワン
株式会社

〒108-0023
東京都港区芝浦3-14-5 5F
TEL 03-6435-2678
URL <https://www.kouguone.com/>